

東京製綱のプロフィール

1 会社のあらし

創 業	明治20年 4月 1日
資 本 金	150億7416万円
本 社	東京都中央区日本橋 3 - 6 - 2 (日本橋フロント)
従 業 員	約800名 (平成25年 3月末現在)
株 式	東京・大阪第一部上場

2 会社の沿革

明治20年	東京製綱会社創立 (わが国初の工業用マニラ麻ロープ製造を開始)
30年	深川工場設置 (国内初のワイヤロープ製造を開始)
39年	小倉工場設置
大正 3年	イギリスロイド協会より鋼索工場が認定工場とされる
14年	川崎工場設置
昭和17年	蒲郡工場設置
23年	戦後いち早く復興し、独自の電気めっき、プレテンション、合金ダイス等新技术を開発
34~39年	販売部門・東綱商事株式会社、原料部門・東新鋼業株式会社を確立
43年	東京製綱繊維ロープ株式会社を設立
45年	川崎工場を移転拡張し、土浦工場設置 (最新鋭のワイヤロープ工場として操業開始) 東京製綱スチールコード株式会社を設立 株式会社 東綱機械製作所を設立 (設備の自社製造開始)
54年	小倉工場でのワイヤロープの生産を中止し、スチールコードの生産を開始
56年	米国ケンタッキー州ダンビル市に ATR Wire & Cable Co., inc. を設立 (スチールコード製造)
60年	日鐵ロープ工業株式会社を合併
62年	創立100年を迎える
63年	東京製綱テクノス株式会社を設立 (クレーン保守・点検とワイヤロープを含む調査・検査・実験等の業務開始)
平成13年	トーコーテクノ株式会社を設立
16年	上海事務所開設 中国江蘇省江陰市に江蘇双友東綱金属製品有限公司 (橋梁用ワイヤの製造) 設立 ワイヤロープ製品の営業体制再構築を目的として当社グループ会社再編
17年	中国江蘇省常州市に東京製綱 (常州) 有限公司 (タイヤ用スチールコードの製造) 設立
18年	東京製綱ベトナム有限責任会社設立 (エレベーターロープの製造) 設立
19年	東京製綱スチールコード株式会社を合併
21年	株式会社東綱機械製作所を合併
22年	東京製綱マレーシア株式有限責任会社 (ソーワイヤの製造) 設立 東京製綱 (常州) 機械有限公司 (ワイヤソーの製造) を設立
23年	東京製綱 (上海) 貿易有限公司を設立
24年	東京ロープエンジニアリング有限公司を設立 (在モスクワ) 東京製綱 (香港) 有限公司を設立
平成25年	東綱スチールコード株式会社と東綱機械株式会社を分社化